

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

JAグループでは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、「農の豊かさを次世代に伝えます。暮らしの豊かさを組合員・地域住民に提供します。心の豊かさを地域とともに育みます。」を経営理念と掲げ、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

静岡市農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

<商品選定の考え方>

1. 長期投資を前提とした投資信託であること
2. 過去の運用実績が相対的に良好であること
3. 手数料が良心的な水準であること
4. 運用体制について、外部機関の評価を得ていること
5. 将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託でないこと

※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- ・共済仕組みについて、十分にご理解いただけるようわかりやすく説明し、お客さま一人ひとりのニーズに対応していることを確認し提供しております。
- ・共済の提案については、保障期間・共済掛金・共済金額等や様々なリスクに対するご意向を必ずお伺いすることとし、お客さまのご意向に沿った共済仕組みを提供しております。
- ・市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- ・総合満足度は令和6年度末時点で95.7%となっております。

I.取組状況

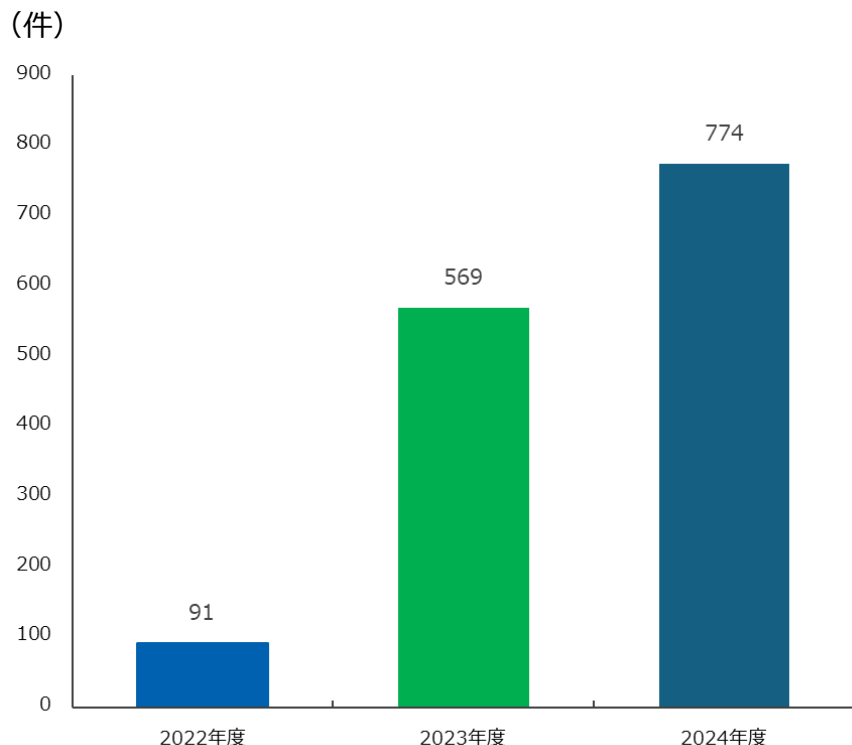
2 お客さま本位の提案と情報提供①

【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 7）】

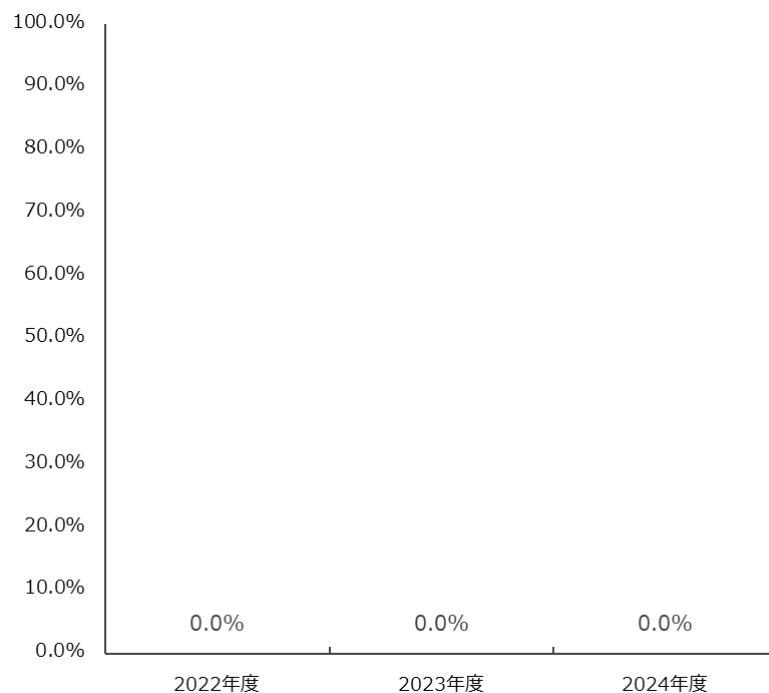
（１）信用の事業活動

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまはいらっしゃいませんでした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

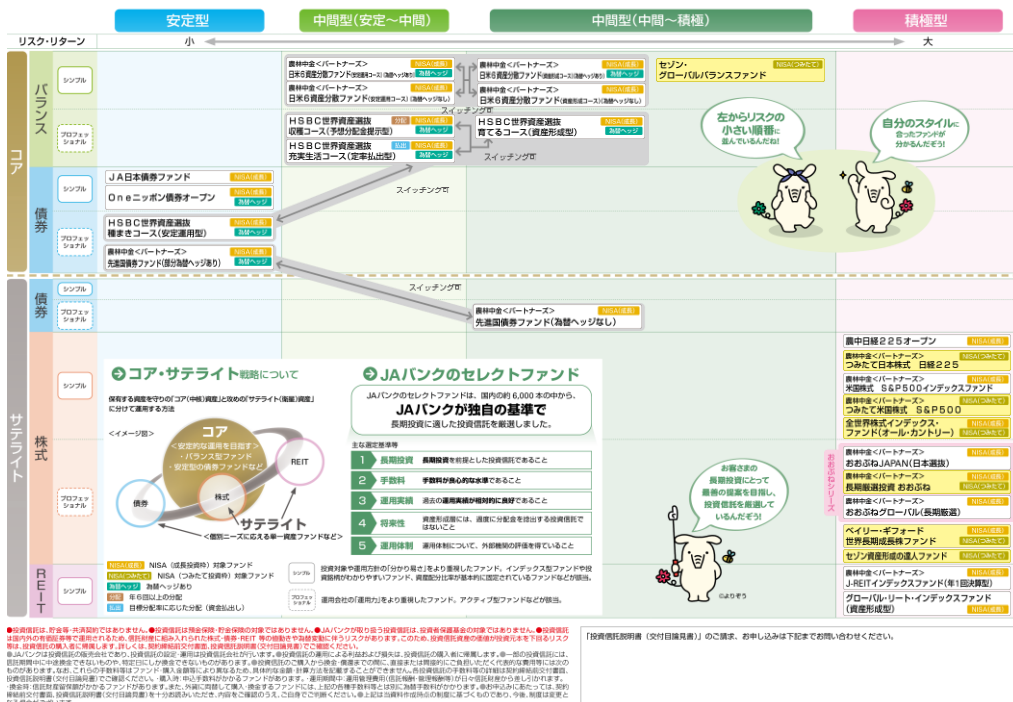
2 お客さま本位の提案と情報提供②

(1) 信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項についてわかりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップを活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップ

2025年8月



一定の投資性金融商品の開示、配当金に関する「重要情報シート」
(金融庁承認済)

1. 金融商品の基本情報（金融商品が対象となる金融商品の開示（又は証券情報）を参照する）	
商品名	新日本経済新聞社
証券番号	東京証券取引所（第1）第129号
加入組合	ありません
詳細な開示をしようウェブサイト	https://jp-chinokusha.co.jp/janetbank/

2. 金融商品の詳細情報（金融商品が対象となる金融商品の開示の欄に次のとおりです）

名称（投資性なし）	〇	名称（投資性あり）	—
組織形態	—	組織形態	—
発行会社	—	発行会社	—
発行時期	—	発行時期	—
特許情報（特許情報）	—	特許情報	〇
ファンドタイプ	ありません	ETF、ETN	—
REIT	—	その他の上場商品	—
開示（投資性なし）	ありません	開示（投資性あり）	ありません
これ以外の開示	—	開示	ありません

※開示は開示済みのみです。

3. 商品ラインナップの考え方（商品ラインナップの考え方）

「JAバンク」では、いろいろな投資（投資に関する）に合った商品を揃え、お客さまにとっての適切な商品を提供し、一定の成績を挙げた「JAバンク セレクトファンド」を構築しております。

「JAバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。選定にあたっては、必ずしもすべての基準を満たす必要はありません。

① 投資性 投資性のある商品に限ります。投資性のある商品とは、投資性のある商品に限ります。

② 投資性 投資性のある商品に限ります。投資性のある商品とは、投資性のある商品に限ります。

③ 投資性 投資性のある商品に限ります。投資性のある商品とは、投資性のある商品に限ります。

④ 投資性 投資性のある商品に限ります。投資性のある商品とは、投資性のある商品に限ります。

⑤ 投資性 投資性のある商品に限ります。投資性のある商品とは、投資性のある商品に限ります。

・なお、投資に関するお問い合わせは、JAバンクでは、開示済みの商品・利用者の皆さまのリスク許容度（※1）を確認し、リスク許容度に応じた商品をお勧めしております。

※1 リスク許容度は、この日の開示を参照できることを前提に計算するもので、JAバンクでは、リスク許容度を4段階とし、それぞれのリスク許容度に応じた商品をお勧めしております。

4. 開示・情報開示

開示の提供先	054-208-0411
加入組合の代表者	ありません
加入組合の代表者	0570-016811 03-5251-4811

I.取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 共済仕組みについては「アフターフォロー（未請求案件の有無の確認）」「契約保全（保障内容の点検・説明）」「ニーズを踏まえた保障提案」を実施し、お客さまの生活に潜む多種多様なリスクの軽減を図り、お客さまの満足度の向上に努めております。
- ご高齢のお客さまに対しては、より丁寧・より分かりやすくご説明を行い、親族等の同席を徹底します。保障内容について納得されるまで十分な説明を行い、ご理解・ご納得をいただき、契約時には次世代層に同席いただくことを最優先にして、きめ細やかな対応を行っております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等のご負担いただいております。

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

① 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 当組合は、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

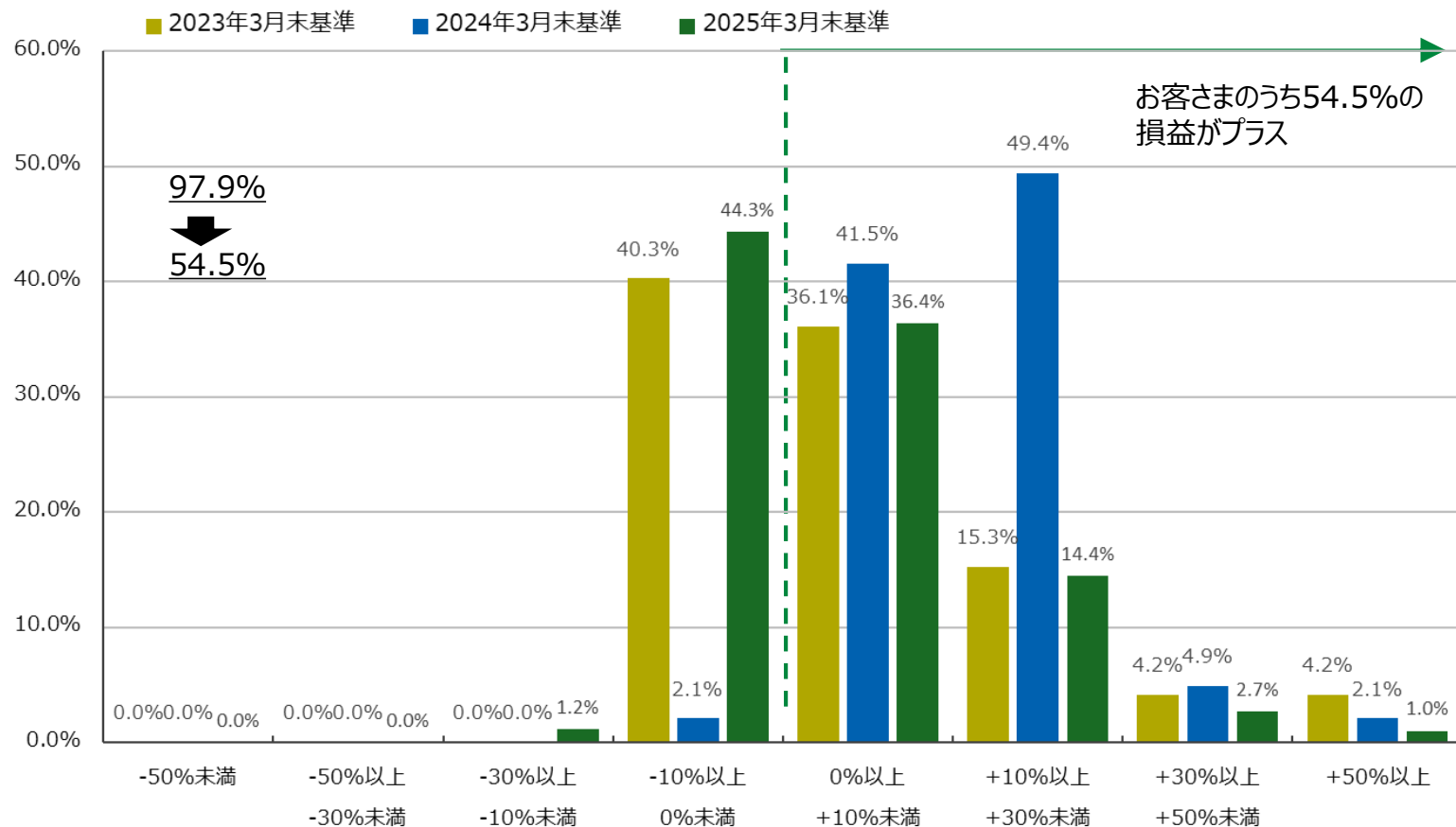
② 組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善

- 当組合は、お客さまとの信頼関係を築くために、「質問やご相談を丁寧に受け止め、求められている情報を正確かつ迅速にお伝えすること」を実施しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の54.5%のお客さまの損益がプラスとなりました。

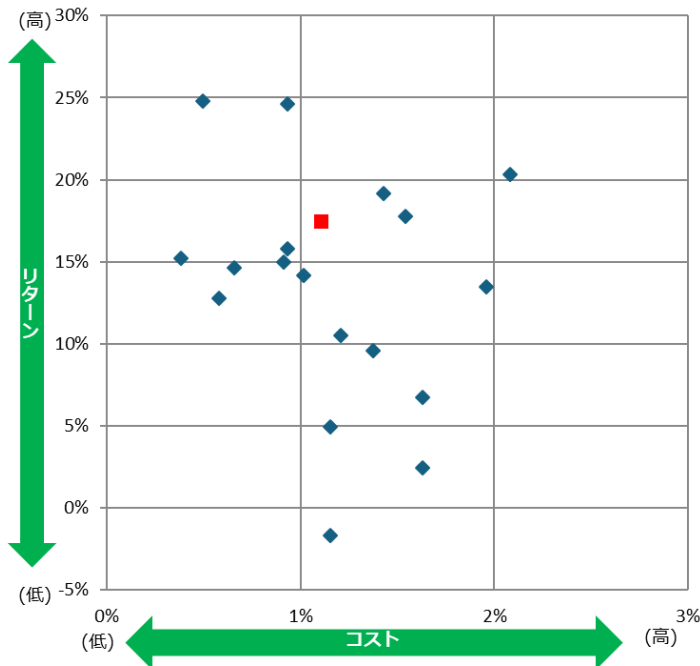


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

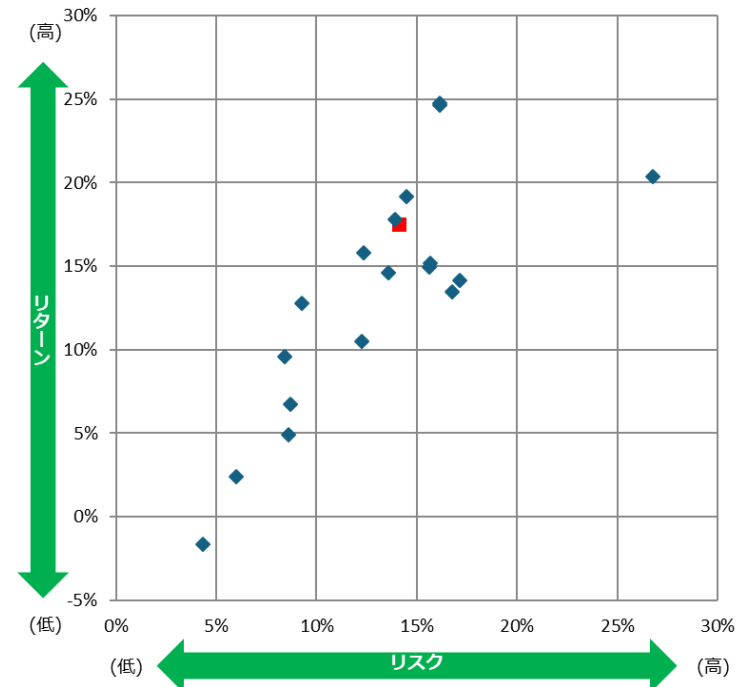
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.11%、平均リスク14.14%に対して、平均リターンは17.46%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



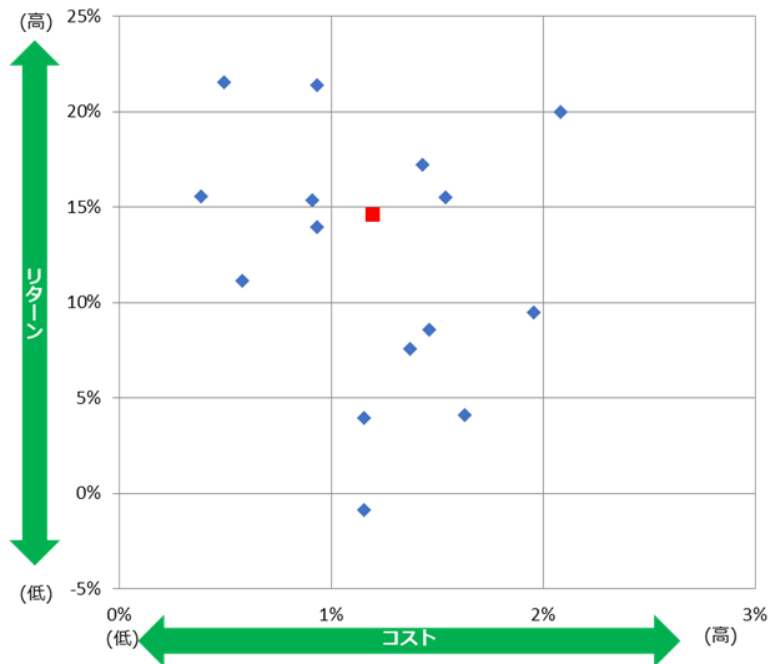
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

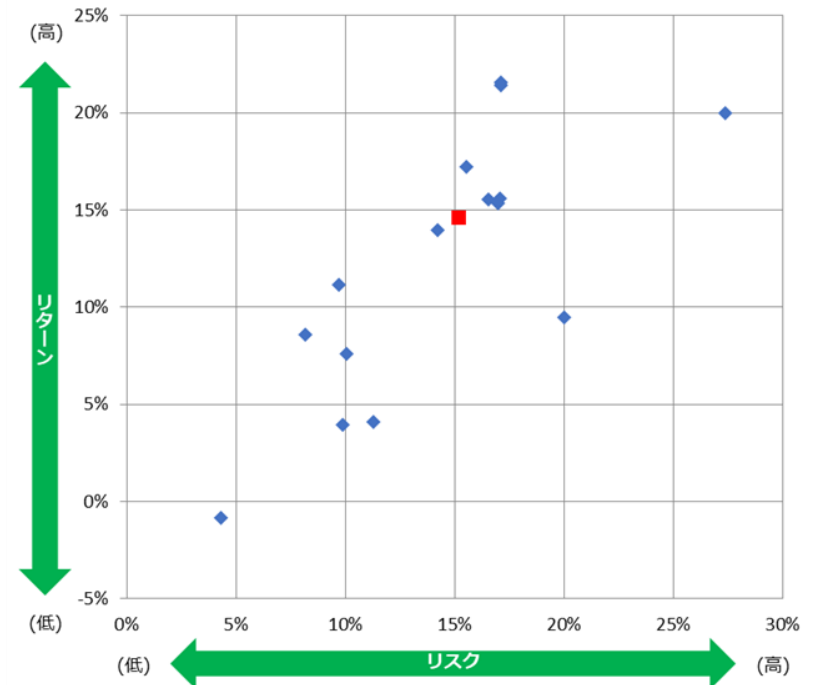
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.20%、平均リスク15.17%に対して、平均リターンは14.60%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



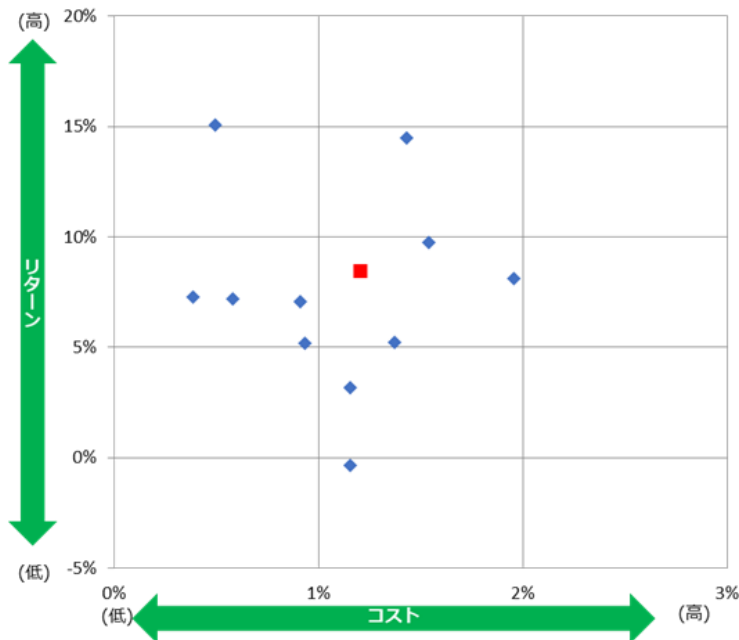
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

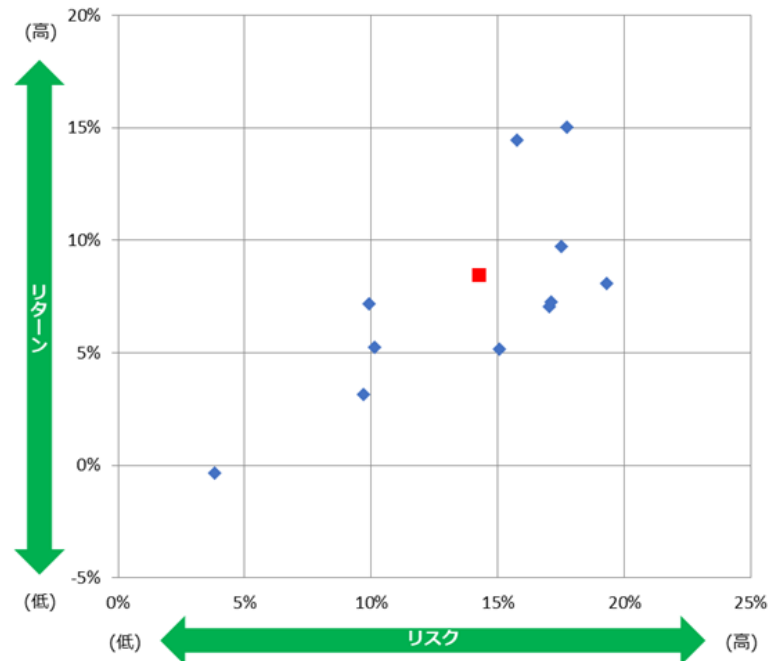
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.2%、平均リスク14.3%に対して、平均リターンは8.5%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
4	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
6	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
7	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリュースインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
9	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型) 円生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
11	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリュースインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
13	ダイワ・グローバル R E I T ・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
15	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
16	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
17	J A T O P I X オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.82%	12.33%	0.94%
18	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		17.46%	14.14%	1.11%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は18本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
2	日米6資産分散ファンド [*] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
4	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
5	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
7	日米6資産分散ファンド [*] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
9	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
12	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
13	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
14	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
15	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.60%	15.17%	1.20%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.5%	15.7%	1.4%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.2%	9.7%	1.2%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.0%	17.0%	0.9%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.1%	19.3%	2.0%
5	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.3%	3.8%	1.2%
6	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.3%	17.1%	0.4%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.7%	17.5%	1.5%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.2%	9.9%	0.6%
9	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.1%	17.7%	0.5%
10	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.2%	10.1%	1.4%
11	JATOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.2%	15.1%	0.9%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.5%	14.3%	1.2%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。